



富士山国有林見学会

平成 22年 10月 22日(金)に富士山国有林で国有林見学会を開催しました。

あいにく富士山は雲の中に隠れていて、山頂を見ることができませんでしたが、公募で集まった50名の参加者は、森林インストラクターの解説を受けながら、西臼塚のハイキングコースを1時間半ほど歩きました。赤や黄色に色づき始めた森林の中では、さまざまな種類の植物やきのこなど観察することができました。



ミスナラにできた大きな「こぶ」がお出迎え



ヒメシャラの樹皮の冷たさを実感



森林インストラクターの説明に聞き入る参加者



ピンク色のホウノキの果実

午後はシカ被害対策実施地に移動し、造林木へのシカによる被害とその対策についての説明を聞いた後、苗木の様子などを見学しました。大沢崩れ下流の治山工事箇所では、景観に配慮した治山工法や治山事業の重要性について理解を深めて頂きました。

参加者からは、「説明がわかりやすく、楽しかった」「普段見ることのできないものを見ることができて良かった」「自然の大切さを感じた」「来年も開催して欲しい」などたくさんのご意見・ご感想を頂きました。

参加して頂きました皆様、応募して下さった皆様、ありがとうございました。



シカ被害対策地 見学 森林官の説明



大沢崩れ下流治山工事箇所での集合写真

